

まきびと カルデアの牧人 ～校長だより～ No.25

エントロピー増大の法則 ～ 1学期終業式 ～

皆さんは「エントロピー増大の法則」という言葉を聞いたことがありますか。

この法則は熱力学とか統計力学の分野で定義される法則で、「秩序あるものは、秩序がない方向にしか動かない」という宇宙の単純な原則のことです。「エントロピー」とは「乱雑さ」という意味で、ざっくり言うと「乱雑さは、ほったらかしにしていると必ず増大する」ということです。エネルギーの散逸や無秩序の増大を指しますが、私たちの生活にもあてはまる法則です。

例えば、部屋の中や机の上は、ほったらかしにすれば、どんどん散らかっていきまじし、温かいコーヒーも熱烈な恋愛も、時間が経てば冷めてしまうということを想像してみることができると思います。

部屋をきれいに保つには、それなりに意識をして片づけをしたり掃除をしたりしなければなりません。温かいコーヒーも冷めないようにするためには、保温や過熱をするなどの手を加えます。恋愛も、お互いを理解しあい、思いやる努力がなければ長続きはしないでしょう。

人間の体について考えると、生命の細胞組織は絶えず自分自身を分解し、作り変えるということを繰り返しながら生命を存続させていると言われます。私たちの胃や腸などの消化管の細胞組織は2、3日で入れ替わり、筋肉は約2週間で入れ替わるそうです。ですから、1年前の自分と今日の自分はほぼ別人と言っても良いですが、そうやって人間の体は健康な状態が保たれているそうです。

私たち自身も、何もしなければ全て乱雑さが増大するように、好ましくない方向に変化してしまいます。したがって、私たちはあらゆることに、常に対抗措置を講じていかなければなりません。

新学期が始まった4月には、「これから一年間、毎日、勉強を頑張るぞ!」との思いをもってスタートしたはずなのに、なかなか勉強のペースがつかめずだらだらと生活してしまっていないか。普段の生活や、授業の取り組み、部活動についてはどうでしょうか。さらに言えば、皆さんの制服の着こなし方に乱れはありませんか。

今年度はまだ3分の1が終わったところです。今ならまだ取り返せることがたくさんあるはずです。高校に入学したときの思いや、年度初めの志を思い浮かべ、計画通りに行えていない、あるいは乱れていると感じることがあれば、すぐに見直し整える努力をしてほしいと思います。

